

報告資料【文化と伝統・まちなかのRe-ブランディングによるエリアの価値向上】

資料 3

事業計画期間	2023-2025年度	期間中の補助対象事業費 (カッコ内は2023年度の補助対象事業費)	187,371千円 (35,440千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野 (詳細)	まちづくり分野
目的 (効果)	- 本市の基幹産業である尾州テキスタイルのブランド力向上のためのイベント開催 - 関係人口の創出を目的とした国際芸術祭「あいち2022」のレガシーを活用したアートイベントなどを展開 - 上記の2点の関連イベントを開催し、中心市街地に若者や女性などを呼び込む		
概要	「アート」・「尾州」をキーワードに、三つの視点により「芸術を切り口とした仕掛けと歴史の再認識による新たな関係人口の創出」、「『尾州 (BISHU)』ブランド力向上による産業の振興」、「民と官の連携と共鳴による活力ある中心市街地への再生」を目指す「Ito (Ichinomiya to ...) Project」を実施する。		
2023年度 事業内容 (カッコ内は補助対 象事業費)	■ まちなかでのアートイベント (4,000千円) 当市が会場の一つとなった国際芸術祭「あいち2022」のレガシーを継承していくため、本展の出展作家を招聘し、ワークショップを開催するほか、一宮駅周辺を尾州生地で装飾した。		
	■ 博物館「尾張の文人画 森コレクションを中心に」 (4,120千円) 江戸時代後期に活躍した尾張の文人たちの作品の展示を通じて、繊維産業で発展した地域の豊かな文化の一面を紹介した。		
	■ 三岸節子記念美術館「AINUART」 (3,540千円) アイヌ文様の特徴のひとつであるモレウ (渦巻き文様) をキーワードに、現代のアイヌアートと先人たちが遺した木彫品や衣服を概観する展覧会及び関連催事を行った。		
	■ 尾西歴史民俗資料館「琉球使節と琉球文化」 (1,110千円) 琉球王国が、国王・徳川将軍の代替わり時に派遣した琉球使節の通行から、琉球・沖縄の歴史と文化を紹介した。		
	■ ファッションイベント「BISHU FES.」 (20,000千円) 尾州ブランドを全国にPRするため、東京ガールズコレクション (TGC) 地方創生プロジェクトを誘致し、「BISHU COLLECTION produced by TGC」等を11月に実施した。		

報告資料【文化と伝統・まちなかのRe-ブランディングによるエリアの価値向上】

2023年度 事業内容 (カッコ内は補助対 象事業費)	■ 一宮七夕まつりとの連携（2,000千円） 7月の一宮七夕まつりでは会場内に尾州生地を使用したフотスポットを設置した。また、11月のBISHU FES.では七夕まつりで使用した吹き流し飾りを尾州生地でリメイクしたものを設置し、来場者にPRした。				
	■ 商店街イベントとの連携（670千円） 商店街で実施していた既存のマルシェをBISHU FES.に合わせて開催し、出店内容についても尾州に関連したものを中心に募集を行った。				
	■ まちなかウォークブル推進事業（0円） 居心地が良く歩きたくなる空間形成を目指し、道路などの公共空間を利活用したイベントの企画/運営を行った。また、まちづくり拠点として有効活用できる地域資源の調査を行った。				
KPI	項目	事業開始前	2023年度	2024年度	2025年度
	本事業で実施したイベントの参加者数	0人	70,482人 (28,000人)	(31,000人)	(34,000人)
	いちのみや応援寄附金の寄附件数	2,280件	2,085件 (2,353件)	(2,426件)	(2,499件)
	株式会社ブランド総合研究所 「地域ブランド調査」認知度	30.5点	31.9点 (33.3点)	(35.8点)	(38.6点)
	一宮駅周辺地区の居住人口	17,758人	17,736人 (17,838人)	(17,919人)	(18,000人)

※（ ）内の数値は目標値